

丹波中学校だより 清流の辺

せい りゅう ほとり

平成28年12月13日(火)
No. 33
文責 丹波中学校長 梶原勝由

第1回 子ども議会～ 課題解決学習を通して 行政に質疑 「私たちが考える地方創生」

12月13日(火), 第1回子ども議会が村議場で開催されました。

生徒たちは, 総合的な学習の時間「課題解決学習」で丹波山村のことを調べまとめ発表してきました。このことを基に, 岡部政幸村長さんや村行政当局に質問を行い答弁を得ました。大人顔負けの議会になったようでした。

丹波山村議会議員の皆様, 丹波小学校の児童の皆さん, 保護者の方々など, 大勢の地域の皆さんに見守られながら各自の考え・思いをアピールしていました。小学校の皆さんにはいい手本となったでしょうか? また, 当局の方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。そして, 「丹波山に本物の議員になって戻って欲しい。」(村長さんの言葉)が生徒たちの脳裏に残ったことと思います。

守岡 響希「地産地消について」

丹波山村には豊かな山々がある。この資源を有効活用した小中学校などの施設を建て替えたり, 丹波山で採れた食材食品をもっとアピールできないか。

高木 倫 「道の駅街灯設置について」

道の駅から丹波山温泉「のめこい湯」に通じる階段が暗いので, 街灯を設置してできないか。イメージアップのもつながる。

近藤 友香「観光ツアーなどについて」

登山や山菜採集などの観光ツアーや特産物販売などを行い, 村外にアピールできないか。

岡部 晃也「観光施設について」

観光施設をリニューアルできないか。また, まず釣り場は初心者が多いので, 釣りが上手な人をボランティアで配置できないか。



廣瀬 賢 「営業時間などについて」

登山客が入浴できるように丹波山温泉「のめこい湯」の営業時間を延ばすことができないか。舞茸の他にキノアを宣伝できないか。

守屋 瑠唯「道の駅について」

道の駅をレストランにできないか。(2階をつくりレストランに, 或いは今ある食事処を直売所にし, 1階レストランに)

船木 俊成「IT企業誘致について」

IT企業誘致に当たっての補助はどのくらいでいいのか。また, 光ファイバーなどは整備されているのか。

芦澤 優希「観光パンフレットについて」

観光施設を最大限取り入れたパンフレットが作成できないか。また, 冬の催しやできごとを取り入れたパンフレットが作成できないか。

長谷川洋美「ルームシェアについて」

住みたくても住宅がない。古民家などを有効活用しルームシェアようにできないか。

嶋崎 龍弥「商業対策について」

空き家対策はどうなっているのか。また, 丹波にはスーパーがないが, 多少高くなってもスーパーはできないのか。街道周辺に商店募集をかけないのか。

